

# Leica Zeno Mobile

## 直感的な操作でデータを取得



Leica Zeno Mobileは、Androidスマートフォンおよびタブレットで利用できるAndroid™アプリです。

- Android v6.0以降を搭載したスマートフォンとタブレットで利用可能
- 当社のGNSS機器と接続して高精度なデータ収集を実現
- シンプルで直感的なユーザーインターフェースとワークフローにより、最低限のトレーニングで操作が可能
- ニーズに応じてZeno Mobileの様々なバージョンを利用可能



Zeno Mobileの操作性はシンプルで直感的であり、最低限のトレーニングで高度な機能を提供します。

- クラウドを使用したデータのインポートとエクスポート
- マルチタッチ対応で地図の向きを簡単に調整
- WMS/WFSを介してOpenStreetMap、またはお客様が保有するバックグラウンドマップの使用が可能
- 幅広いGISおよびCADデータ形式に対応
- HxGN SmartNetに接続し、RTKまたは後処理を介してスマートポジショニング技術を使用し、GNSS計測作業を向上



Zeno Mobileは、より多くのデータをより早く取得することで、現場の作業時間を短縮します。

- データ収集において他のソフトは不要で、その場でプロジェクトを設定することが可能
- Esri ArcGIS Online および ArcGIS Enterprise へのデータのアップロードと同期
- マルチコレクト機能を使用して、複数の特徴物を同時に取得
- 地中探査器に接続
- 正確な位置を特定するための杭打ちツール
- レーザ距離計に接続して、物理的に到達できない点を計測

leica-geosystems.com



- when it has to be **right**

**Leica**  
Geosystems

# Leica Zeno Mobile

## 技術仕様

スタンダード	プロジェクト作成、データ取得、複雑な編集、データのインポート/エクスポート、WMS、スマートポジショニング、Esri ArcGIS Onlineとの互換性など。
プロフェッショナル	すべてのスタンダード機能に加えて、マルチコレクト、杭打ち、地中探査器およびレーザー距離計のサポート。
ユーザーインターフェース	特徴物の編集や属性の入力用に直観的なホイールメニューを採用。 クリアで見やすいGNSSのステータスバーを採用。 マップを中心としたユーザーエクスペリエンスを確保するためにUIとボタン数を必要最小限に絞り込み。
プロジェクト管理	他のソフトは不要で、その場でプロジェクトを作成。 既存プロジェクトを基に新たなプロジェクトを作成し、作業時間を短縮。 使い慣れたMicrosoft ExcelまたはZeno Officeでプロジェクトを作成。 CADおよびラスタデータのファイルをプロジェクト内で直接バックグラウンドマップとして表示可能。 豊富なレイヤー管理と記号化オプション機能が利用可能。
データ取得	ワンタップ操作でGNSSから点、ライン、ポリゴンを取り込み。 取り込んだデータを手作業で数値化するモード機能を画面から利用可能。 頂点の追加/移動/削除を含む、複雑な形状の特徴物の編集。 プロジェクト内の既存のベクターデータのスナッピングが可能。 GNSSの測位精度や標高値などのメタデータを自動的に保存する自動領域。 GNSS測量が困難な環境でもスタティック観測により高精度な点を取得。 点と頂点のストリーミングにより、より高速にデータを取得。 取得データの品質向上のためにGNSS精度の誤差許容範囲の設定が可能。
マルチコレクト(プロフェッショナルのみ)	複数の特徴物のデータを同時に収集。
杭打ち(プロフェッショナルのみ)	点やポリラインの正確な杭打ちを可能にするポップアップウィンドウが起動。
座標系のサポート	組織内にある大規模な世界座標のデータベースの利用が可能。 座標系の設定やジオイドモデルファイル、TRFSET形式に対応。
RTK方式に対応	精度を高めるためにRTKおよびDGNSプロファイルを容易に作成。 SBASとスポット (PPP) プロファイルを内蔵し、モバイルデータ通信なしでも精度を向上。
地中探査器(プロフェッショナルのみ)	Leica Ultra, RD8100, 3M, MRT-700, Vivax-Metrotech vLoc2-Pro, vLoc3-Pro, vLoc3-MLに対応しており、地中のケーブル埋設地点の高精度測定と、Zeno Mobile内で地中に関するメタデータをワイヤレス通信で保存。
レーザー距離計(プロフェッショナルのみ)	Leica DISTOやLaser Technology機器と接続して、物理的に到達できない点を計測。(Leica DISTO D2, X3, X4, D510, D810, S910, Laser Technology TruPulse 360, 360R, 200Xに対応。)
Web Map Service (WMS)	WMSサーバーからデータを追加し、Hexagon Imagery Programのデータに直接アクセス。
Web Feature Service (WFSおよびWFS-T)	WFSおよびWFS-Tに接続し、オンラインおよびオフラインでデータベースを更新。
生データの取得	GNSS観測の生データは、後処理を可能にするためにプロジェクトに自動保存。
スマートポジショニング	HxGN SmartNetに接続してボタンを押すだけで、上空のGNSSからの位置精度を向上させることが可能。
ソフトウェアサポート	Zeno MobileのプロジェクトをZeno Officeに直接インポートして後処理を実施。 Zeno OfficeでZeno Mobileのデータモデルを直接エクスポートして、迅速にプロジェクトを作成。
Esri ArcGIS Online / Enterprise オンプレミス版のサポート	Zeno Mobileから直接Esri ArcGIS Online / Enterpriseオンプレミス版にデータをアップロードして同期。
クラウド対応	プロジェクトやデータを直接DropboxからZeno Mobileにインポートおよびエクスポート。
サポートするファイル形式	SHP, ASCII, KML, DWG, DXF, GeoTIFF, TIFF, JPG, PNG, BMP

HEXAGON IMAGERY PROGRAM



地図レイヤー



杭打ちツール



Android™ は Google Inc. の登録商標です。

Copyright Leica Geosystems AG, 9435 Heerbrugg, Switzerland.  
無断複写・複製・転載を禁じます。Printed in Switzerland - 2017.  
Leica Geosystems AG is part of Hexagon AB. 949332ja - 11.20

OSのアップデートは当社の管理下にならないため、異なるiOSおよびAndroidバージョンはサポート対象外となります。  
当社では、検証テストしたOSのバージョンの一覧を顧客情報ポータルmyWorldで公開しています。

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F Tel. 03-6809-4925  
leica-geosystems.com

- when it has to be right

**Leica**  
Geosystems